

第1回生駒市総合計画審議会（第二部会）

開催日時 平成29年7月21日（金） 13：30～

開催場所 生駒市役所 403・404会議室

出席者

（委員）久部会長、中谷委員、楠下委員、中山委員

（事務局）坂谷政策企画推進課長、岡村政策企画推進課課長補佐、日高政策企画推進係長、
片山政策企画推進係員

議事内容

(1)各小分野の検証

(2)その他

【事務局】 （開会宣告、配布資料確認）

以下、発言要旨

No. 311 土地利用

【楠下委員】 地区計画は合意の基準も高く難しい点もあるので、急には件数が増えな
いと思われるが、重要なテーマなので地道に支援していただきたい。空き
家対策は生駒の景観環境にも関係してくるので、まちづくりの中長期的な
観点から取り組んでいただきたい。

【中谷委員】 生産緑地については、2022年問題に対してどう対処するかが今後の
課題である。

【久部会長】 都市緑地法が変わることにより、新たな仕組みが求められるようになっ
た。一地域だけの問題ではなく市全域で考える必要があるので、都市構造
の検討の中でも議論する必要がある。また、地区計画を作るためには地区
のまちづくりの支援が必要になる。住民と一緒に地区のまちづくりを重点
的に考えていく時期に来ていると思う。土地利用だけで支援するのではなく、
地域の方々が客観的にその地域を判断できるようなデータを提供する

ことによって地域が主体的に考えることを支援するなど、行政と市民が両輪で進めていかなければならない。

【楠下委員】 10年、20年先まで考えて、計画的にまちづくりをしていかないとちぐはぐな街になってしまう。生駒の良さが失われてしまわないよう考えてもらいたい。

【久部会長】 土地利用だけでなく、総合的に地域のまちづくりについて、市民に考えてもらえるような支援をより充実してほしい。評価としては、Cでよろしいか。

【各委員】 (異議なし)

No. 312 住宅環境

【楠下委員】 実感として空き家が増えてきているようにも思うが状況はどうか。

【事務局】 昨年、空き家実態調査を実施した結果、生駒市の空き家の割合は、全国平均より少し低い2.8%だった。現在、調査結果を分析しており、今後計画にまとめる予定をしている。

【久部会長】 住宅政策は、民間の問題なので、行政が進めることは難しい。住宅マスタープランを見ていると公営住宅のことばかり書いてある。

【事務局】 公営住宅の担当課とは別に住宅政策室を設置し、空き家施策に特化した住宅政策に取り組んでいる。

【久部会長】 外部との連携が重要だと思う。不動産業者などとタイアップすると効果が出ると思う。建築士と不動産業者とプランナー専門家がタイアップして、見つけてきた空き家を自分達でリノベーションして売っている事例もある。ホームページで具体的事例を示してイメージできるようにするなど、行政だけでは難しいことでも民間とタイアップすることによって実現できるかもしれない。

【楠下委員】 空き家を何軒かまとめて、同じデザインコンセプトで改装すると地域の景観が良い方向に変わるかもしれない。

【久部会長】 他市では、隣同士三軒協定を結んだら行政が支援するという三軒協定を推進しているところもある。

【中谷委員】 耐震に課題があり、空き家バンク制度の利用がなかったとのことだが、

古い空き家の対策は今後どのように進めていくのか疑問に思う。

【久部会長】 行政への登録は0件だが、空き家コンシェルジュには相談があると聞いている。NPOは耐震性が低いものでも扱える。

【事務局】 行政としては、空き家の利活用において耐震性がネックになっている。

【中谷委員】 住宅相談は何件あったのか。

【事務局】 平成28年度は29件の相談があった。

【久部会長】 民間とタイアップした総合的な住宅政策に取り組むとともに、ちぐはぐな街並みにならないよう取り組んでいただきたい。評価としては、Cでよろしいか。

【各委員】 (異議なし)

No. 313 拠点整備

【楠下委員】 開発をする前に市民に対してできるだけ計画をオープンにしてほしい。そうすれば市民実感をあげることができると思う。

【事務局】 不確定な段階での公表は難しいが、具体的にになればオープンにできることも出てくる。学研北生駒駅前中心地区まちづくり構想は公表している。

【久部会長】 他市では、開発のイメージをわかりやすい形で、市民にオープンにしている。

【楠下委員】 計画のイメージを市民に公開することが大事。市民はどのように変わっていくのか知らないことが多い。

【久部会長】 学研北生駒駅以外の、例えば、地域拠点である南生駒駅周辺のまちづくりがあまり表に出てこない。

【事務局】 南地域はまちが既にできあがっているので、整備を進めにくいという事情もある。

【久部会長】 計画はできるだけわかりやすい形で市民に伝えてもらいたい。また、学研北生駒駅以外の地区のまちづくりも頑張ってもらいたい。評価としては、Cでよろしいか。

【各委員】 (異議なし)

No. 321 道路

【楠下委員】 生駒の各地域で新設、拡張など計画的に推進されている。なお、道路整備を進めていく上で、財源がネックになっている面がある。

【中山委員】 生駒北スポーツセンターができてから、車がよく通るようになり、道路のいたみが目立つようになった。事情はあるだろうが、対応が間に合っていないように思う。

【中谷委員】 学研高山第2工区についても道路をどのように配置するかが重要な課題である。No. 313の拠点整備と一体化して検討するべき。けいはんな学研都市の賑わいを生駒市にも引っ張ってこれるように整備すれば良いと思う。

【久部会長】 広域的な土地利用を意識して道路整備を進められたい。評価としてはCでよろしいか。

【各委員】 (異議なし)

No. 322 公共交通

【久部会長】 放置自転車が減っていることは評価できる。

【楠下委員】 近鉄けいはんな線の利用者数が伸びてきているが、他の路線はどうか。

【事務局】 少し減っている。通勤、通学者が減ってきているのだと思う。

【久部会長】 他市のある路線では、高齢化に伴い、通勤者が減っている。生駒市もその影響があると思う。公共交通利用者を増やすためにもまちづくり計画が重要。また、利用者を増やすイベントも効果があるので、観光客の増加と住民の利用を促す併せ技を検討されたい。例えば、「奈良・町家の芸術祭はならあと」のようなアートプロジェクトは効果があると思う。

【中谷委員】 ケーブルカーは歴史があるので、何かイベントを打ち出したい。

【久部会長】 コミュニティバスの利用者数はどうか。

【事務局】 路線によって開きがある。門前線は多数の利用がある。

【久部会長】 住宅都市の生駒市では難しいが、バス路線に沿って事業所を配置するなど、土地利用をバランス良くすれば、公共交通利用者は増える。誘客の方策を検討されたい。評価はCでよろしいか。

【各委員】 (異議なし)

№. 331 5R

【中谷委員】 ゴミ半減会議の効果もあり、ゴミの量は減ってきている。市民の役割分担にある買い物の際のマイバックの利用も浸透してきており、B評価でも良いのではないかと思った。

【楠下委員】 この分野は、市民の意識は高いと思う。事業所からの事業系ゴミが減らないところが気になる。

【久部会長】 他市では、環境に配慮した取組をした事業者を優良事業者に認定する制度があり、その制度では、目標を事業者自身で決めて、それに向けて取組を進めていく仕組みになっている。このような取組を参考にしても良いのではないか。

【楠下委員】 積極的な取組をされた事業者をホームページで公表しても良いかもしれない。

【久部会長】 家庭ごみやマイバックについては成果が出ているが、事業系のゴミが減っていない点をトータルで判断して現状ではC評価、今後、事業系ごみが改善されればB評価ということによろしいか。

【各委員】 (異議なし)

№. 332 環境保全活動

【楠下委員】 地道な取組を進めており、環境フェスティバル等で市民にもPRされている。

【久部会長】 生駒市の環境の取組は、行政も市民も頑張っている。このまま継続していただきたい。学生もあらゆる面で関与している。評価としては、Bでよいか。

【各委員】 (異議なし)

№. 341 生活排水対策

【楠下委員】 下水道の普及については計画的に進められており、河川の水質も改善されている。事業者については、今後も排水管理を徹底してもらいたい。

【久部会長】 合併浄化槽の設置補助基数が伸び悩んでいる。

【事務局】 行政からの補助はあるが、自己負担額も大きく、設置に至らない人も多

い。

【久部会長】 頭打ちになったというのであれば、意識を持った人に一定行き渡ったということ。今後は、意識を変えてもらわないと設置基数が伸びない。意識啓発も含めて取組んでいただきたい。河川の水はきれいになっており、効果は出ている。これからは、伸びが厳しい段階に入ってくるので、より一層の工夫と取組強化が求められる。評価としては、Bでよろしいか。

【各委員】 (異議なし)

No. 342 公害対策

【楠下委員】 パトロールなどの効果もあり、苦情件数は落ち着いてきている。事業者関係が多いと思うので、予防の取組を継続していただきたい。

【久部会長】 相談件数が減っているが、なにか取組をされているのか。

【楠下委員】 不法投棄については、防犯カメラの設置の効果もあると思う。

【久部会長】 順調に進んでいるので、このまま取組を継続されたい。評価としては、Bでよろしいか。

【各委員】 (異議なし)

【久部会長】 本日本日予定していた審議案件については以上である。全般的に何かご意見等あるか。

【各委員】 (特になし)

【事務局】 (庶務連絡、閉会宣告)

— 了 —